

超省エネデータセンタ間APN接続

超省エネ型データセンタをAPNで接続し
サステナビリティ経営に貢献します

#業務効率化 #グリーントランスフォーメーション #レジリエンス



///技術課題

生成AIやGPUを活用したビジネスのDX化を進める上で、発熱量の増加への対処、電気料金高騰への対応、設置環境の柔軟性確保など、サーバ運用に関わる課題解決が必要です。

---要素技術

- 消費電力の効率性に優れた液冷方式
- 再生可能エネルギーの活用
- 低遅延・大容量の通信を実現するAPN

---適用ビジネス

ビジネス領域：データセンタ事業

ユースケース例：超省エネ型データセンタにより、省エネ+CO₂排出量の実質ゼロを実現

APN接続により、電力生産量の大きい郊外へのデータセンタ設置を実現

GPUなどの高負荷サーバを環境に配慮して活用可能

提供時期：APN専用線：NTT Comより商用リリース済、GreenNexcenter®：NTT Comより2025年3月商用リリース予定

関連展示=[S02-01](#) 出展社=日本電信電話株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社 関連リンク=[NTTコミュニケーションズ株式会社ニュースリリース](#)

[問い合わせ先URL](#)

///研究目標

CO₂排出を大幅に低減したコンピューティング基盤の提供により、お客様の継続的なビジネスイノベーションの実現に貢献します。

---市中技術差異点

- 液冷方式の採用により消費電力を約30%削減
- 再生可能エネルギーの活用によりゼロカーボンを達成
- 光電融合技術により光電変換を排し装置内処理遅延を削減